

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	03 08 02	中期総合計画主要施策番号		担当課	部・課	総務部広報県民課		
事業名	広聴事業				内 線	2267		
					E-mail	koho@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	H13 ~	根拠法令等	長野県広報広聴活動運営要領					
実施方法	県が直接実施(一部委託実施)					国庫・ 県単	県単独事業	

事業の概要等	目的（必要性）	開かれた県政を推進するため、様々な手法により多くの県民の意見を収集し、施策に反映させる。
	対象	県民
	目指すべき姿	様々な手法により多くの県民の意見を収集し、施策に反映させる。
	事業内容	様々な手法を活用して広聴活動を行う。 1 集会広聴（県政タウンミーティング） 2 個別広聴（県政ランチミーティング、信州・フレッシュ目安箱、県政世論調査、県庁総合受付案内、県庁社会見学） 3 県民との協働に資する事業（県政出前講座、県民参加の政策づくり推進事業）

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度（当初）	23年度事業費の主な内訳
	最終予算額（A）	千円	12,626	12,038	14,497	報酬 110千円 旅費 101千円 需用費 1,044千円 役務費 67千円 委託料 7,098千円 使用料及び賃借料 588千円
	決算額（B）	千円	9,716	9,010		
	B（H24はA）のうち一般財源	千円	9,716	9,010	9,656	
	概算人件費	人	6.00	7.00	7.00	
	概算事業費（B（H24はA）+ C）	千円	59,618	66,816	72,303	
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度（見込）	左記以外のH23年度実績
	知事と語るつどい、県政タウンミーティング参加人数・実施回数（活）	人・回	785人・9回	715人・10回	840人・12回	県政世論調査対象人数 2,000人（回収率60.3%） 県庁総合受付案内件数 13,892件 県庁社会見学者数 15,073人 県政出前講座参加人数 16,262人（269回）
	ようこそ（移動）知事室へ、県政ランチミーティング参加組数・実施回数（活）	組・回	13組・9回	12組・12回	12組・12回	
	信州・フレッシュ目安箱受付件数（活）	件	352件	474件	-	
	<効率指標（単位当たりコスト等）> タウンミーティング1回当たりコスト	千円/回	974.9	846.3	795.3	・効率指標算出式 概算事業費 / 開催回数

事業の成果	事業の目標（H23）	事業成果・評価	評価区分
	様々な手法により多くの県民の意見を収集し、施策に反映させる。	・県政タウンミーティング10回開催、県政ランチミーティング12回開催、信州・フレッシュ目安箱受付件数474件などを活用し、多くの県民から意見収集を行った。 ・県政タウンミーティング施策反映件数[要望件数]32件[45件]、県政ランチミーティング施策反映件数[要望件数]47件[59件]、県民参加の政策づくり推進事業反映件数[提案件数] 50件[79件]と、県民からの意見を施策に反映した。	b 期待どおり

事業の課題	区分	判定・説明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・開かれた県政を推進するためには、県民の意見等をしっかり聴くことが不可欠であり、その手段としての広聴事業の必要性は高い。 ・県政タウンミーティングでは、最低限の予算及び人員で設営を行い、県政世論調査、県庁総合受付案内（県庁社会見学含む）では民間委託を行い効率化を図っている。
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善（有効性・効率性）の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析（今後の課題、取組方針等）	集会広聴、個別広聴、県民との協働に資する事業の実施を通じて、引き続き、多くの県民が意見等を伝えやすい環境整備に努めると共に、その手法・内容などを適宜見直し、改善を図っていく必要がある。
	特記事項	